

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町 1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)

自由民主党ホームページ
<http://www.jimin.jp/>



<毎週火曜日発行>

東京都民の
課題解決を加速!
多摩格差の是正!

東京・北多摩(国分寺・国立)の発展に向け
活動する本橋たくみさんは、東京都政に臨む
決意を力強く語っています。

東京都議会議員 (国分寺・国立市選出)

本橋たくみさん

○みふじ幼稚園 卒 ○国分寺市立第五小学校 卒 ○国分寺市立第一中学校 卒 ○駒場学園高等学校 卒
○多摩大学経営情報学部 卒 ○明治大学公共政策専門職大学院 ガバナンス研究科 公共政策専門職修士号 取得



国分寺・国立から東京の未来を切り拓く!

本橋たくみさんの決意

東京都議会議員として世代交代の先頭に立ち、誰もが安心をして一人ひとりが輝ける東京を目指し、一期4年間、様々な政策課題に取り組んで参りました。

東京都の予算規模は17兆円を超え、国家並みの予算と言われています。これからも東京の成長を加速させ、AIをはじめとする次世代技術への投資を加速し、東京の経済を持続的に発展させ、子育て、教育、福祉、健康、防災、環境、インフラ、スポーツ、芸術などあらゆる分野で世界一の都市東京を実現し、誰もが安心をして一人ひとりが輝き、誰一人取り残さない東京を目指していくかなければなりません。私自身、3人の子供を育てる父親として、「全ての子育て支援に所得制限撤廃」と「子育て世帯の手取りアップ」を掲げ、子供一人あたり月額5千円給付事業(018サポート)や私立高校実質無償化、学校給食無償化、出産助成金の増額、不妊治療助成、卵子凍結助成、今年度から新たに無痛分娩にかかる費用の助成等、東京の子育て支援を着実に前へと進めて参りました。

また、超高齢化社会の中で高齢者の皆様が、いつでも、どこでも、誰でも医療や介護を受ける政策を加速させ、多摩総合医療センターの東館が新たに開設、がん医療の新たな拠点として、地域医療との連携を充実させ、健康長寿社会への取り組みを進めて参りました。

東京の税収をさらに押し上げ、23区と三多摩との格差を解消し、地域の皆様と共に「誰もが安心をして一人ひとりが輝ける東京」を目指し進めて参る所存です。「国分寺・国立から東京の未来を切り拓く・皆様とともに」全力投球いたします。

本橋たくみさんのプロフィール

東京都議会都市整備委員会 副委員長
自民党東京都連青年部長 元国分寺市議会議員(三期)

所 属: 東京国分寺ロータリークラブ

JA 東京むさし国分寺地区青壮年部・国分寺市商工会
立川法人会・内藤日吉連合防災会顧問

内藤自治会文化部副部長・明治大学校友会・日吉会

所属歴: 国分寺市サッカー協会顧問・国分寺青年会議所
国分寺市消防団第四分団・

資 格: 日本サッカー協会公認2級審判員
(J2第4審・全国高校選手権大会・国体 等)

趣 味: 旅行・サッカー・スキー(モーグル)
ゴルフ・ソフトボール



以前は消防団員としても活躍▲

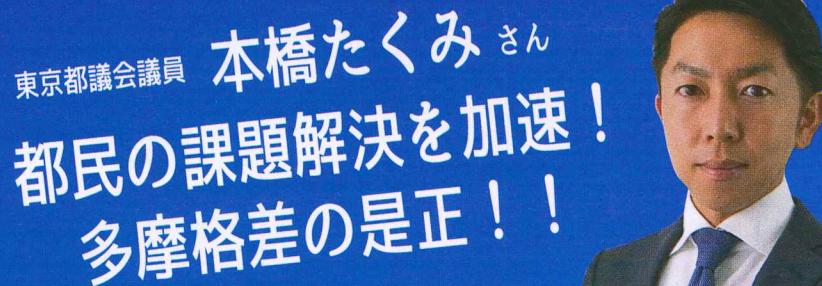
本橋たくみさんを応援しています



本橋たくみさんは政府と地元市議会議員の皆様と連携して明るい未来を実現します!

国分寺市長 井澤邦夫 衆議院議員 松本洋平	前国立市長 永見理夫 國立市議会議員 新海栄一・田中政義 尾澤脩・丸山哲平 森田崇・鳥居茜 対馬ふみあき
-----------------------------	---

参議院議員 武見敬三・朝日健太郎・生稻晃子



私たち都議会議員は、地域（国分寺・国立）の代表として、地元の住民福祉の向上にも力を入れていかなければなりません。国分寺市の人ロ13万人、国立市7.6万人で合わせて約20万人の人口規模で、一般会計の総額は、東京都の約9兆を超える金額の1/10です。しかしながら、住民福祉サービスは23区に遅れをとり、歴然とした三多摩格差が存在します。私自身、都議会議員として市議会議員を3期務めた経験を活かし1期4年間この三多摩格差の課題と真剣に向き合い取組んで参りました。

東京都では、市町村総合交付金という制度で三多摩全ての自治体の財政を支えていますが、前年度620億円から令和7年度では705億円と増額となり当選当時が560億円でしたので190億の増額が実現し、学校給食の無償化や子供医療費の無償化が国分寺、国立で実現しました。これからも着実に増額をさせ、地元の子育て、教育、福祉サービスを23区並に向上させなければなりません。

またスポーツ施設の面においてはサッカーや野球などの競技が施設面の課題から充分に出来ないこともあります。国分寺市においては、都有地である西東京警察病院跡地（西元町）の活用を提案し（サッカー場と野球場が1面づつ取れる面積）、国立市においては、郵政大学研修所グラウンドを活用し、市民への解放に向かって取組みを進めてきました。

インフラにおいては、主要JR南北5路線で唯一複々線化が実現していない中央線、ホームドアの設置、南武線立体交差化、鉄道における羽田空港へのアクセスの課題、中央高速道路と首都高における慢性的な渋滞、都市計画道路整備率の低さなどが挙げられます。

今後も都政の立場から地域の課題を着実に解決し、前へと進めていき、国分寺と国立がさらに住みやすくなるよう地域の皆様と共に進めて参る所存です。

企業や働くひとを支え、 新たなイノベーションが生まれるまちへ

- AI、自動運転等、先進技術への投資加速
- 東京版手取りアップ政策
- 暮らしを支える迅速な物価高対策
- 就職氷河期世代への支援
- 中小企業の負担を徹底支援
- 事業継承・再生支援で新たな価値創造を支援
- スタートアップを支援し東京からユニコーンを創る
- 男女賃金格差の解消に向けた支援の加速
- 同一労働同一賃金に向け非正規雇用の待遇改善を支援
- クリエイターの才能を育むプロ養成機関の創設



23区に負けない安全で快適なまちへ

- 谷保駅立川間、南武線連立立体交差化へ加速
- 通勤・通学環境の改善へ中央線複々線化の推進
- 西国分寺駅と恋ヶ窪駅の東口の開設推進
- 都市計画道路の早期開通
- 匿名・流動型犯罪対策の更なる強化
- 防犯カメラの設置拡大や防犯機器助成拡充
- 熱中症から命を守る、暑さ対策の推進
- もっと行きなくなる都立公園改革の推進、キッズセンターやカフェの誘致
- ドッグラン設置の推進
- 子供や親子がボールを使える公園整備の推進



子育て 経済不安のない子育て都市東京へ

- 無痛分娩費用も新たに助成、妊娠・出産の経済的負担をさらに軽減
- 不妊治療・卵子凍結の助成拡充
- 保育の無償化、第一子まで拡大!病児保育など質の拡充
- 学童保育の質の向上・狭隘状況解消
- 所得制限なし高校授業料実質無償化を推進
- 新たな大学生向け奨学金制度の創設へ



世界一の教育都市へ 世界で羽ばたく人材の育成

- 東京都版海外留学制度の更なる充実
- デジタル活用で個別最適化した学びの更なる推進
- 老朽化した公立学校の更新整備
- 公立学校トイレの洋式化と温水便座化を加速
- フリースクール、不登校特例校設置など多様な学び支援
- 障がいの有無に関わらず学ぶインクルーシブ教育の推進
- 特別支援教育の充実
- 先生たちの負担を軽減し、教員職員の待遇改善



どんなひとも自分らしく生きる健康長寿都市東京へ

- 最期を自宅で過ごしたいを叶える
(在宅介護と医療の連携 / 認知症対策 / 看取りの推進)
- シニアの移動や買い物支援の充実
(シルバーバス制度改善や移動販売車支援)
- 多摩総合医療センター 医療の充実とかかりつけ医との連携強化
- 先進医療への投資と患者さんがアクセスしやすい環境整備
- 認知症新薬への投資を加速
- ソーシャルファームの加速
- 障がい児を育てる家庭への支援拡充
- 公共交通機関のバリアフリー化をさらに推進
- 就労困難者雇用促進でもっと働く選択肢を
- ペットと共生社会へ 動物愛護施策の更なる推進
- 認知症になっても安心な都独自の認知症専門病院創設へ
- あー一人で暮らす高齢者の支援を強化
- 特養やグループホームなど、介護基盤の更なる整備
- 東京都版介護職員昇給制度を構築
- シニアの社会参加を応援
- あらゆるケアラーへの支援



首都東京を守る 国分寺・国立を守る

- 地震・火災から命を守る木造住宅密集地域の解消促進
- 橋梁を含む多摩川の水害対策の強化、水害に強いまちづくり
- 災害時、道路を活かし命を守る「無電柱化」の推進
- 「マンション防災」の強化
- 安全・安心で快適な「避難所改革」の推進
- 富士山噴火を想定した降灰対策の実施
- グリーンインフラの整備



都市農業を守り、 都市と緑が調和した東京へ

- 都市農業の維持へ、相続税の軽減を国へ要求
- グリーンインフラの整備
- 東京のみどりを守り、活かす取り組み「グリーンビズ」
- 都市農業者の経営支援
- 最新技術による省エネ再生エネの加速



スポーツ・芸術・文化・観光

- 2025年世界陸上・デフリンピックの成功
- 首都東京にサッカー専用スタジアムを
- 西東京警察病院跡地（国分寺市西元町）にサッカー場と野球場を含めた総合スポーツ施設整備
- 郵政研修所グラウンド 国立市民のスポーツ利用への活用を推進
- 史跡整備と文化の継承
- 多摩地域へインバウンドを呼び込む観光振興
- 多摩地域に先進的な文化芸術施設の誘致へ



自治体DX 市財政支援と東京都の見える化を加速

- 市財政を支える「市町村総合交付金」の更なる充実
- 行政手続きの更なるデジタル化で便利な東京に
- TOKYO ダッシュボード（仮称）による行政データの可視化
- 東京都の情報を一元化
- 都内区市町村のデジタル化を支援